

町民の広場

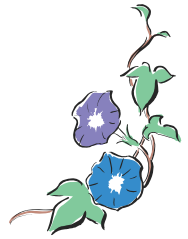
僕が町長だったら



大崎中学校生徒会会長
下益丸自治公民館
八代 康孝(3年)

僕は、町全体のことをあまり知りません。この原稿の依頼が来た時、非常にとまどいました。しかし、これから高校生、大学生、社会人となっていくことを考えれば、私の故郷である大崎町について、もっと考えなければならぬとも思いました。今、中学校三年生としての視点から、もし僕が町長だったらこの問題を解決したいということとを少し述べたいと思います。

まず、一つ目は、給食費の未納の問題です。テレビで盛んに報道されていましたが、この大崎中学校でも未納の問題があるというのを聞きました。私が小学校一年生だった時デザートがよくでたり、量が多かったりしたと思います。しかし、現在はデザートの出



る頻度が少なくなったり、量が少なくなったりしているような気がします。これは私の体が大きくなったことも理由の一つかもしれませんが、給食費の未納が増えているから減っているのかなという考えが、頭をよぎることもあります。これを解決するために、私なら給食費を前払いにして、お金があるのに未払いの人には通知を出し、それでも支払わない保護者がいたら、仕方がないので弁当を持たせてもらうという方法をとりたいと思います。経済的な事情などで、どうしても払えない人は町が補助金を出し、援助すればいいと思います。そうすれば、少しは解決できるのではないかと思います。

二つ目は、大崎中学校で学校生活を送っていると、雨の日に床が滑りやすくなったり、古くなって壊れやすい所があったりと、様々な危険に気がつきます。他にも、授業で先生方がビデオなどの映像機材を見せてくださる時に、一回一回テレビやビデオを教室まで運ばなければならぬことや、パソコン教室のコンピューターが、私の家のコンピューターより古かったり、インターネットがつながらず、調べ学習が思

うようにできなかったりと、不便を感じるがあります。この不便さを解消するために、小学校や中学校を統合したらどうでしょうか。校舎を新しくして危険を無くし、新しいコンピューターに変え、プロジェクターなどの映像機器をできれば各教室に揃えたいと思います。公民の授業で、内閣総理大臣の施政方針演説ということ学びました。その中で小泉前総理大臣が、「百俵の米俵」という話をしたという話を聞きました。これからの社会に生きていく人づくりこそ必要ではないでしょうか。通学に関しては、遠くから通ってくる生徒も増えると思うので、バス等の交通手段を考えればいいと思います。他にも、統合すれば少人数の学校も少人数ではできないスポーツができるようになったり、勉強も競争相手ができたりして、競い合って向上していくと思います。そして、何よりも友達が多くでき、楽しい学校生活を送れるのではないかと思います。

他にも、いろいろ考えることはあるのですが、勉強不足でうまくまとめられません。ただ私が町長だったら、誰もが快適に暮らせる、大崎町に住む人たちのための町づくり、これからの大崎町を支える人づくりを目指して頑張りたいと思っています。もっともっと素晴らしい大崎町をつくっていくためにも……。

編集後記

長びく梅雨、時折狂ったように激しい雨が降る。地球温暖化による異常気象で集中豪雨が発生、被害も出ているようです。いつの世も「自然の力に勝つ術はない」とわかりつつも人々は知恵と力で向き合い、そして戦ってきたのでしようが、今はその域を超えているような気がします。

「おおさき議会だより」104号をお届けします。議会の動きと議員全員の心をリアルに満載して、皆様にお届けできますよう更に頑張ります。

台風シーズンとなりました。避難は早めに！ 台風に備えての準備も早めに！ 災害のない事を祈りつつ……。

広報編集委員一同

